



IKUBUNKAN GLOBAL
HIGH SCHOOL

GUIDE BOOK 2025

生徒諸君、
困難おめでとう



Invest in your
CHALLENGE

Invest in your
GROWTH

Invest in your
FUTURE



過去20年間の日本のGDP*成長率

6%

(2002~2022年)

[中国]894% [米国]132%

*GDP…国内で生産されたモノやサービスの付加価値を表す国内総生産のこと

出所: Global Note



日本の借金額

約1,286兆円

世界最多

(2023年12月末時点)

対GDP比 (2022年) 2位 [日本]260%
4位 [ギリシヤ]178%
12位 [米国]121%

出所: 財務省、Global Note



世界時価総額*ランキングトップ50に占める日本企業の数

1社

(2024年)

*時価総額…企業の価値や規模を表す指標

出所: STARTUP DB



日本の年間人口減少数

66万人

(2023年)

13年連続の減少

[島根県の人口とほぼ同じ]

64万7,560人 (2024年1月1日時点)

出所: 総務省統計局



OECD加盟38カ国の一人当たり労働生産性*

31位

(2022年)

[米国]4位 [韓国]27位

*一人当たり労働生産性…就業者一人当たりの付加価値

出所: 公益財団法人日本生産性本部



THE世界大学ランキングトップ100校における日本の大学数

2校

(2024年)

[東大]29位 [京大]55位

出所: Times Higher Education World University Ranking 2024



過去20年間の日本の平均年取上昇率

3.3%

(2002~2022年)

平均賃金 (2022年) [日本]41.5千米ドル
[米国]77.4千米ドル
[韓国]48.9千米ドル

出所: OECD



ジェンダー・ギャップ指数*

125位/146カ国中

(2023年)

[米国]43位 [カンボジア]92位

*ジェンダー・ギャップ指数…経済・教育・政治参加などの分野で世界各国の男女格差を数値化したもの

出所: 世界経済フォーラム

警告鐘

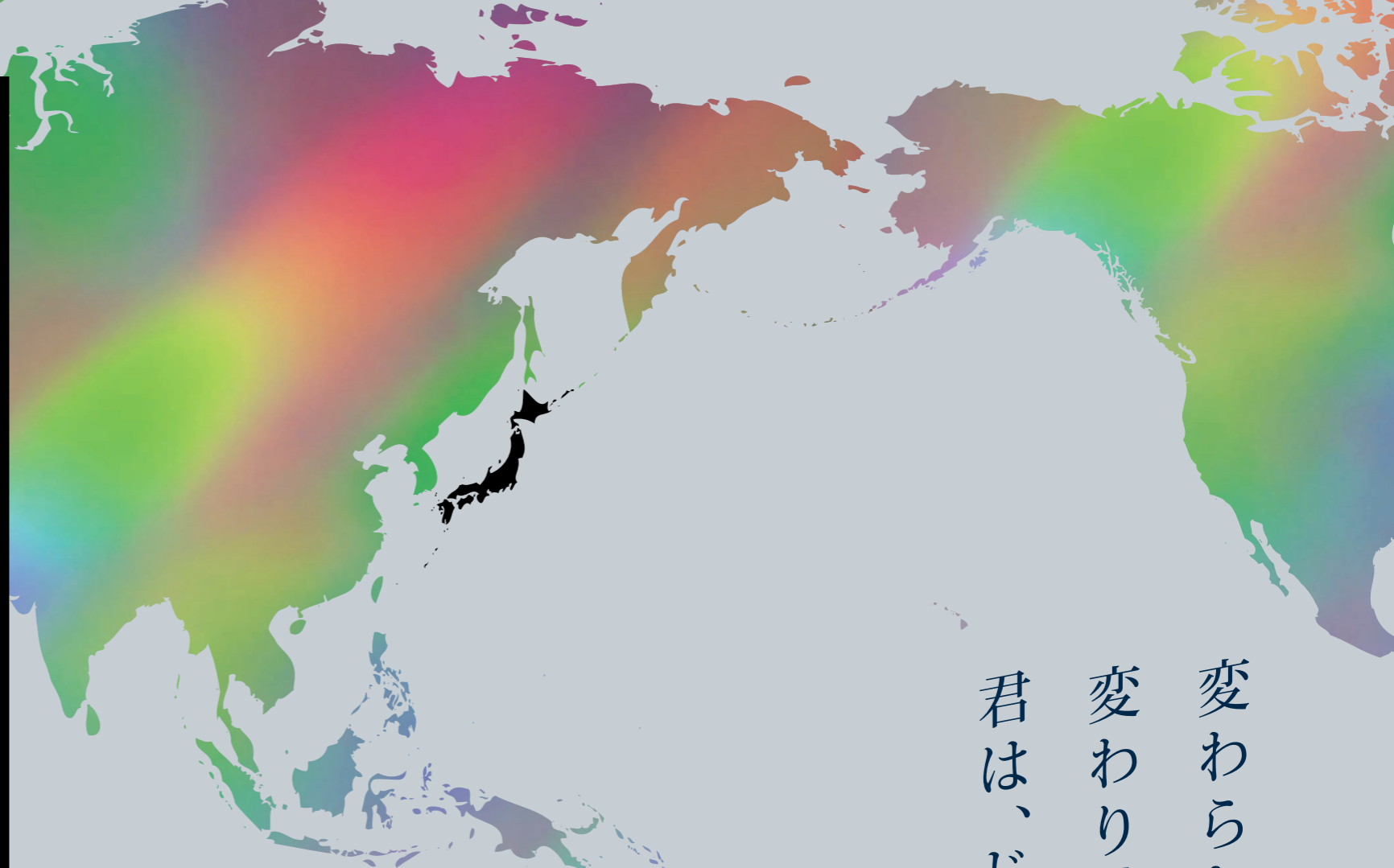
戦後の焼け野原から高度経済成長期を経て、「Japan, as Number One」と謳われるまでに至った日本。しかし、バブル崩壊後の約30年間は世界の成長から取り残されてきました。数字は嘘をつきません。安全・安心で文化面では美しい国であり続けていることに間違いはないですが、経済的には今や「後進国」になりつつあると言われています。

日本財団が実施する18歳意識調査(国際比較)における「自身と社会の関わりについて」では、直近2回の調査(2019年、2022年)で日本は全ての項目で参加国中最下位となり、特に、「自分は大人だと思う」「自分の行動で国や社会を変えられると思う」がそれぞれ3割に満たず、他国に差をつけて低い結果が出ています。過去30年に及ぶ日本の衰退とこの調査結果は連動していると思わざるをえません。

郁文館グローバル高等学校では、19年間にわたり築き上げてきた「日本一厳しく成長できる1人1校1年間の全員留学」を通じ、グローバルな視点で日本をとらえ、未来の社会と自らの人生を切り拓くことができる人材の育成に力を注いできました。2024年度からは、新たな挑戦と成長のステージとして「Honors(オナーズ)」クラスを新設し、これまでの取り組みをさらに進化させた国際標準のLiberal Arts教育を提供しています。

さあ、「挑戦と成長」の世界へ、ようこそ。

変わらない日本
変わり続ける世界
君は、じつとしていられるか？



MIKI WATANABE

YOSHIO KAMAKURA

『世界の先頭を走り続ける日本』。これはもはや日本人だけが考える妄想の姿になりつつあります。

バブル崩壊後の失われた30年、日本はGDP成長率、生産性、競争力などで他の先進国に軒並み遅れを取り、その原因ともなっている、少子高齢化、生産年齢人口の減少などに本質的な手を打つことも出来ず、結果、財政破綻の危機も現実味を帯びてくる状態まで突き進んできてしまいました。残念ながら現在の日本は既に後進国と言っても過言ではない立ち位置なのです。

この右肩下がりの時代を生きていく今の子どもたち、そして日本という国に必要なことは「世界標準」を受け入れ、それを前提に思考を開始するというマインドの大転換であると考えています。そんな思いの中、世界で戦うための「術」を身に付けさせたい、日本を再浮上させるような世界で活躍するリーダーを育てたい、そのための教育内容を考え抜いた学校がこの郁文館グローバル高等学校です。

高校の3年間は多感であり、感受性豊かで、成長への意欲が溢れている。まさに無限の可能性を秘めた人生のゴールデンタイムです。この貴重な時間に海外で学ぶことが、将来の人生に大きな影響を与えることに対して疑いの余地はありません。自己の人生、そして子どもたちが活躍する未来の社会に対する先行投資であると信じています。

私たちはこの郁文館グローバル高等学校で「世界標準」の教育を提供し「世界最高基準」まで子どもたちが持つ可能性を引き出す、そんな本物のグローバル教育をお約束します。

郁文館夢学園 理事長 兼 郁文館グローバル高等学校 校長

わた なべ み き
渡邊 美樹

【プロフィール】
ワタミ株式会社創業者。現在は代表取締役会長兼社長として、国内及び海外十数か国で事業を展開。これまでに日本経団連理事、政府教育再生会議委員、神奈川県教育委員会教育委員、そして参議院議員として外交防衛委員長なども歴任。「公益財団法人School Aid Japan」代表理事として、カンボジア・ネパール・バングラデシュでの300校を超える学校建設や孤児院の運営など世界をフィールドに積極的な活動を行っている。



『困難おめでとう』— これは、私が「日本一厳しい1人1校1年間留学」を経験する本校の全生徒たちに贈る言葉です。留学中、保護者を含めた日本人とのSNSでのコミュニケーションを禁止する本校の留学において、生徒たちは孤独と向き合い、ホームステイ生活、現地校での授業やクラブ活動、ボランティアや個人研究活動に挑戦していきます。“comfort zone(快適な空間)”を敢えて離れ、度重なる困難(チャレンジ)を乗り越えていく過程を通してこそ、人は飛躍的な成長を遂げ、真に自立していくことができます。海外留学の醍醐味とは、まさにこの「挑戦と成長」の一言に尽きます。

本校では留学の事前・事後指導と並行して、早期からグローバル併願(日本と海外の大学に同時出願)を念頭に置いた進路指導を行うことで、自分の好き・得意を活かした「夢教育×逆算のグローバル教育(10,000時間プロジェクト)」を行っています。その結果、生徒たちは世界地図からより高い学術・研究水準に基づく自分に最適な大学を選び、将来世界中でたくさんの「ありがとう」を集めるための人生の構想図を描いていくようになります。



海外留学や大学進学は教育「費用」として捉えるのではなく、挑戦を通じた圧倒的な人間的成長や自立を促す教育「投資」として考えるべきです。

将来のジャパン・リバイバルと世界平和を担う幾多の人材が、ここ郁文館グローバル高等学校から巣立っていくことを願っています。

郁文館グローバル高等学校 教頭

かま くら よし お
鎌倉 好男

【プロフィール】
都内私立高校の教頭職を経て、2022年4月より本学園に着任。国際協力NGOを主宰し、途上国における教育支援に携わってきた経験から、近年では「SDGsに貢献できる人材育成」に向けたグローバル教育を推進する中で、UCLAやUBCなどの海外名門大学をはじめ、米リベラルアーツ大学等に合格者を多数輩出している。

MS in Education from Walden University 
CSML from Harvard Graduate School of Education 

WHY? 郁文館

グローバル高等学校
5 ADVANTAGES

ADVANTAGE

1

1人1校1年間
「挑戦と成長」を追求する
本気の海外留学

1,400⁺名

1年間留学に送り出した生徒数
(2006~2023年度)

▶ P.05

ADVANTAGE

2

文理融合・国際標準の
「Liberal Arts」教育

107単位

日本と留学先で取得する3年間の合計履修単位数
※学習指導要領における卒業までに修得を要する単位数は74単位

▶ P.07

ADVANTAGE

3

世界と繋がり
社会変革に貢献する
実践型SDGs教育

8つのゼミ 169のターゲット

8つのゼミとSDGs169のアクションターゲットから選ぶ
My SDGs個人研究活動

▶ P.09

ADVANTAGE

4

国内・海外大併願が照準
世界地図から選ぶ進路

TOP 100 30名 TOP 200 59名

過去6年間のTHE世界大学ランキング2024
トップ200合格者数

▶ P.11

ADVANTAGE

5

「逆算の10,000時間」で
奇跡を起こす
夢教育メソッド

10,000時間

高校3年間で
夢実現のために使う時間

▶ P.13

1人1校1年間「挑戦と成長」を追求する本気の海外留学

郁文館グローバル高等学校の海外留学は、全員が1年間異なる現地校に留学する、本気の留学プログラム。知り合いもいない、日本語も使えないという厳しい環境の中で、生徒達は孤独に向き合い、度重なる困難やチャレンジを乗り越えていく過程で、飛躍的な成長を遂げていきます。

5 FEATURES -5つの特徴-

同じ学校に一人ずつ留学する「1人1校」が原則

現地の生徒と同じクラスで学ぶ正規留学

単位互換システムにより3年間での卒業が可能

現地でしかできない挑戦と成長を促す厳しい留学ルール

現地在住の提携日本人スタッフが安心・安全の留学生生活をサポート

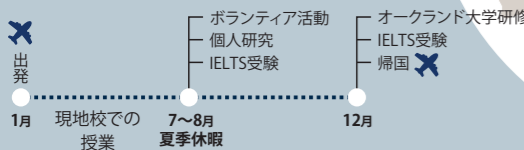
世界地図から探す1人1校の留学先



美しい自然に囲まれたニュージーランドでは、緑あふれる環境で穏やかな生活を味わうことができます。また、ニュージーランドの教育水準は高く、国際レベルの高度な教育プログラムを受けることができます。

[留学先地域] ★ ニュージーランド全土

STUDY IN NEW ZEALAND



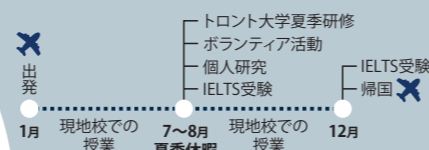
留学先は生徒の希望や興味・関心、性格などを考慮し、一番生徒が伸びる環境、個性を発揮できる環境をマッチングさせています。留学先となる学校は、全て郁文館グローバル高等学校の教員が現地に赴き、本校の教育理念に共感し、生徒の成長を共にサポートするパートナー校を厳選しています。



移民国家と呼ばれるカナダでは、多種多様な文化の中で、様々な異文化体験をすることができます。カナダの学校ではキャリア教育が重視されており、企業実習やボランティア活動等、豊富な課外活動が魅力です。

[留学先地域] ★ オンタリオ州

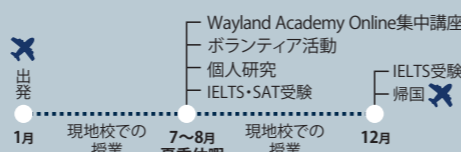
STUDY IN CANADA



世界をリードする経済大国アメリカでは、ビジネスやテクノロジー、アートなど、様々な分野の最先端に触れることができます。アメリカの高校教育は幅広く実践的なカリキュラムが特徴で、生徒の自己表現や主体的な学びを重視しています。

[留学先地域] ★ バージニア州 ★ メリーランド州 等

STUDY IN THE USA



STUDENT VOICE -留学体験談-



カナダの大自然を満喫！
帰国後には英検1級、IELTS8.0を取得しました！

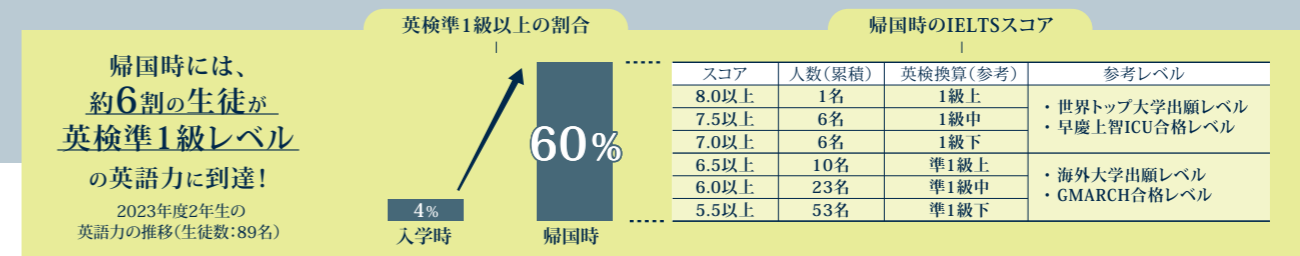
I・K さん [留学先]カナダ 🇨🇦

私はカナダのオンタリオ州という都会のコミュニティと壮大な自然が入り混じったエリアへ留学しました。学校では戦時中のドイツを取り上げた英語の授業や、カナダの歴史の授業が興味深かったです。また、軽音楽部に入り人生で初めてドラムを練習したり、日本文化部を立ち上げ日本の文化を教えたりしていました。ホストファミリーとはよくコテージに行き、湖で泳いだりキャンプファイヤーをしたり、メープルシロップの作成現場を回るなど、カナダの大自然を満喫しました。ホストファミリーと様々な話題について議論をしたり、現地のファストフード店で職業体験をするなど、英語環境で「能動的に」英語を使ったり勉強することを心がけ、特にリスニングやスピーキングの向上を強く実感しました。帰国後には、英検1級とIELTS 8.0を取得することができ、大きな自信になりました。日本と比べて不便なこともありましたが、そういった経験を通じて両親や友人に感謝する気持ちが芽生え、日本の素晴らしさを改めて実感することもできました。

多彩な授業やアクティビティが魅力！
人間的にも大きく成長できました！

O. M さん [留学先]ニュージーランド 🇳🇿

私はニュージーランドの首都であるウェリントンへ留学しました。活気のあるビーチや港に隣接した都市で、強い潮風が吹き抜けることから「風の街」とも呼ばれています。授業は選択制で、私は英語、ソーリズム、数学、日本語、メディアの5科目を選びました。授業ではディスカッションやグループワークが多く、主体的に学ぶ姿勢が求められます。特に好きだった授業は、メディアのクラスです。映画を観て作品のストーリーやメッセージについて議論したり、演出や技術について学ぶことで、映画や映像作品への理解や興味が深まりました。授業の最後にはグループでMusicビデオを制作するプロジェクトに取り組み、私のグループの作品がBest Music Video賞に選ばれました！学校では幅広いアクティビティプログラムも充実しており、プログラミングやアウトドア活動、スポーツ大会、バイオリンのレッスンなど様々な活動に積極的に取り組みました。また、地域で火災があった際に、被災された方に何かできないか考え、先生に相談して古着や靴、靴などを寄付するボランティア団体を立ち上げました。最初は新しい環境に戸惑うこともありましたが、次第に友達ができ、放課後にはみんなで町や近くのビーチに出かけるなど、リラックスした雰囲気の中で充実した留学生活を送ることができました。英語力も特にアウトプットする力が大きく伸び、人間的にも成長できたと強く実感できる1年間でした。



その他の海外研修プログラム(任意参加) -SDGs STUDY TRIP-



カンボジア SDGs研修
渡邉理事長兼校長が代表理事を務める公益財団法人が運営する孤児院や日本語学校、中学校を訪問して子どもたちと交流したり、現地の住宅街を訪れ、炊き出しなどのボランティア活動を行っています。また、様々な文化遺産や博物館にも訪問し、カンボジアの歴史や文化、現地の生活を五感で学んでいます。

バングラデシュ SDGs研修
現地にある郁文館夢学園の姉妹校NDMSC(ナラヤンクルドリームモデルスクールアンドカレッジ)を訪問し、同年代の生徒と一緒に授業を受けたり活動をしています。また、生徒の自宅やスラム街、グラミン銀行などを訪問し、経済成長著しいバングラデシュの現状を肌で学んでいます。

アフリカ SDGs研修
これまでにルワンダ共和国やコンゴ民主共和国での海外研修を実施。生徒たちは現地の学校やコミュニティと交流し、人々の生活や営みを直接体験することで、アフリカ大陸の多様な文化や社会の実情を深く理解すると同時に、自身の視野を広げ、国際協力的重要性を学んでいます。

留学VTRを見る




YouTube

文理融合・国際標準の「Liberal Arts」教育

郁文館グローバル高等学校では、時代の変遷に立ち向かっていける幅広い教養と実行力を兼ね備えた国際人を育成します。Liberal Arts主体のカリキュラムやSTEAM教育により、広い視野と問題解決能力を身に付け、グローバルな社会において活躍するための能力を磨きます。2024年度からは、総合的な学びを追求するLiberal Artsクラスに加え、米国名門高校とのDual Diplomaを取得して世界トップ大学を目指すHonorsクラスが始動しています。

クラス編成 -CLASSES- 一人ひとりの夢、挑戦に合わせて選択する2つのクラス



ネイティブ担任
Atif Khan 

Liberal Arts class

— リベラルアーツ・クラス —

科目横断的に幅広い知識を身に付け、多角的な考え方やアプローチができる「国際標準の総合力」を養います。また、協働ゼミや個人研究を通じて特定分野で武器となる専門性も身に付けます。1年次には理科のイマージョン授業やグローバルサウスと呼ばれる開発途上国について学び、2年次にカナダまたはニュージーランドに1年間留学、個人研究を軸とした専門性も活かし、国内・海外大併願での進路を目指します。

- 目指す進路**
- 海外大学
 - 国内難関私立大学
 - 高大連携指定校(国内)



ネイティブ担任
Gen Ryoji 

Honors class

— オナーズ・クラス —

日本と米国名門高校Wayland Academyのカリキュラム(STEAM教育を含むリベラルアーツ主体のカリキュラム)を同時に履修し、次世代のリーダーとして活躍できる「世界最難関基準の教養」を身に付けます。2年次には全員が米国の私立高校に1年間留学し、高校卒業時には日米2つの高校卒業資格を取得します。早期から戦略的な進路指導・準備を行い、世界トップ大学(THE世界大学ランキング100位以内)への進学を目指します。

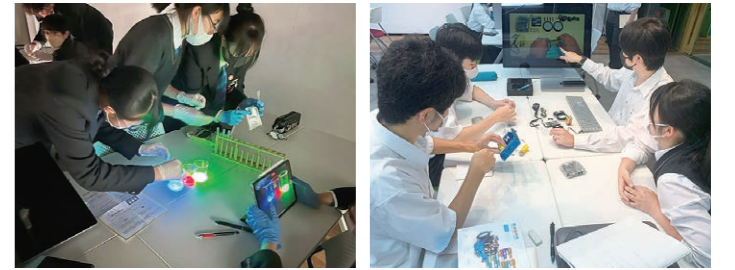
- 目指す進路**
- 世界トップ大学(海外)
 - 高大連携指定校(海外)
 - 国内難関私立大学











3年間の学び -CURRICULUM- ここでしかできない挑戦。留学を軸に圧倒的な成長を遂げる3年間

	1年次			2年次				3年次				卒業
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
Liberal Arts	本校授業 (39単位)			全員カナダまたはニュージーランドに留学 (現地高校での単位を本校卒業資格30単位分として認定)				本校授業 (32単位)				
Honors	本校授業 (39単位)			全員アメリカに留学 (現地高校での単位を本校卒業資格30単位分およびWayland Academy卒業資格15単位分として認定)				本校授業 (32単位)				
	DDPオンライン授業 (2科目)			DDPオンライン集中講座 (選択2科目)				DDPオンライン授業 (2科目)				
	DDP進学カウンセリング											

独自のイマージョン教育 -ENGLISH IMMERSION PROGRAM-

郁文館グローバル高等学校では国際科独自の英語専門科目を設定しています。1年次には、Liberal ArtsクラスではIntegrated Scienceを、HonorsクラスではIntroductory Biologyを必修科目として履修します。さらに、3年次にはHonorsクラスはBiology、Graphic Arts、Sustainable Studiesを必修選択科目として履修します。授業は全て英語で行われ、生徒たちは英語環境の中で学ぶことで実践的な英語力を身に付けていきます。



科目	1年次	2年次	3年次
	Humanities / Debate & Discussion  / Introductory Biology  / Integrated Science  / Essay Writing  	Robotics Design / US History / Graphic Arts & Media / Fitness (PE) / Math / Chemistry / Physics / Political Science / Business	Sustainable Studies  / Biology  / Graphic Arts  / SAT&IELTS Prep.  

*青字は留学先(例)&USDPのカリキュラム(下線は選択科目)  ... Liberal Arts class  ... Honors class

2024年 Honors class 始動! -WAYLAND ACADEMY DUAL DIPLOMA PROGRAM (DDP)-

世界の大学が認める米国名門高校Wayland Academyの正規卒業資格を取得

Wayland Academyは全米の伝統あるボーディングスクールで、Liberal Arts教育とCollege Prep(大学進学準備)に定評のある伝統校です。卒業資格全21単位中の15単位は郁文館グローバル高等学校の履修科目で代替し、6単位分を1年間の留学先での履修単位及びオンライン授業で履修することで、Wayland Academyの卒業資格を取得することができます。この卒業資格は全米の大学はもちろんのこと、世界のあらゆる大学で認められる卒業資格です。

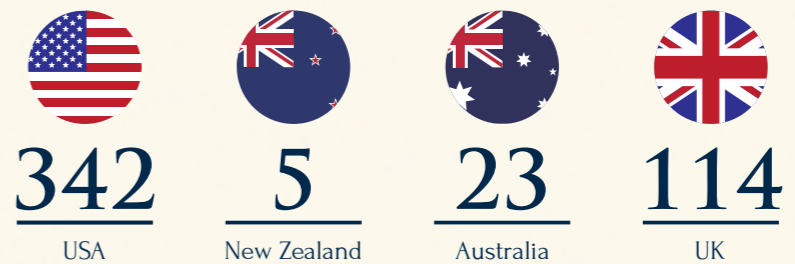


Wayland Academyが提携している海外大学の中から最低1校の合格保証

Wayland Academy Dual Diplma Programでは、生徒一人ひとりに専属のカレッジカウンセラーが付き、無料で進学に関するカウンセリングを受けることができます。また、Wayland Academyの提携大学のうち最低1校への合格が保証され、独自の奨学金も加算されます。提携大学には、世界大学ランキング上位校も含まれています。

- 提携大学の出願先3校までの出願料が免除
- 提携大学約500校の中から、最低1校の合格保証
- 提携大学が設定する奨学金の他、パートナーシップ関係を活かした独自の奨学金の加算あり

Wayland Academy 提携大学数(2024)



世界大学ランキング上位校 (THE2024順位) University of Manchester(51)、University of Sydney(60)、Australian Nationa University(67) University of California Irvine(92)、University of Birmingham(101)、University of Leeds(129) etc.

世界と繋がり 社会変革に貢献する 実践型SDGs教育

郁文館グローバル高等学校は「SDGs教育日本一」を目指し、全ての教科やカリキュラム、学校行事など、あらゆる活動をSDGs17項目と結び付け、社会問題への意識と解決に向けた意欲を育む実践的な教育を提供しています。生徒は授業や国内外での様々な活動を通じて、世界規模で取り組むべき重要な問題について学び、関心や知識を深め、自ら行動に移すことができる力を育てていきます。



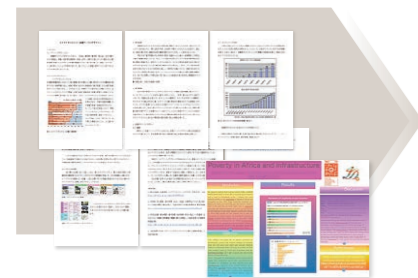
社会課題の解決に向けたSDGs探究

-SDGS BASED RESEARCH-

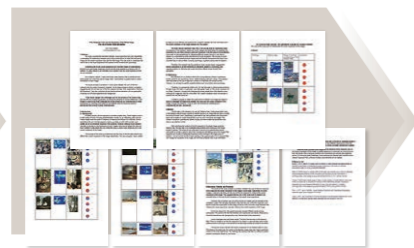
郁文館グローバル高等学校では、SDGs達成への貢献を目標に据えた生徒主体の探究活動や個人研究を行っています。生徒たちは協働ゼミでテーマと目標を設定し、グループワークやフィールドワークなどを通して実社会と関わりながら活動します。また、留学中にも自らの問題意識に基づき、現地でフィールドワークやリサーチ、実験に取り組んでいます。最終的には、それぞれが深く探究したい個別テーマを設定し、研究レポート・論文を執筆します。2023年からは外部アカデミストとの連携をスタートし、東京大学や京都大学などに在籍するトップレベルの若手研究者が生徒の探究活動や個人研究を直接指導しています。



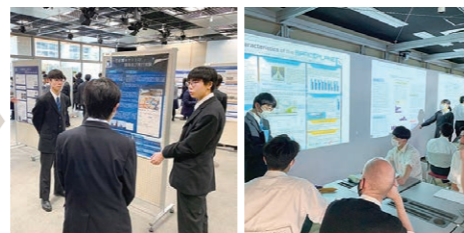
1年次 初期研究の成果をまとめたレポート・ポスターを作成



3年次 研究の集大成として論文を執筆



学内外 研究の成果を発表



郁文館の様々な取り組み

SDGsコーナーの設置

校舎内の各所に「環境」「健康・福祉」など、SDGsの目標をテーマ別にまとめた展示ブースを設置しています。



SDGs Weekの実施

定期的に行われるSDGs Weekでは、全校生徒参加型のプロジェクトや、学食でSDGsメニューの提供などを行っています。



全ての学びをSDGsに

郁文館では、各教科の授業内容をSDGs各項目と関連づけて学べるようにシラバスを作成しています。



風車の方で「RE100」達成

郁文館の校舎は、100%風車の再生可能エネルギーで運営されています。



新たな価値を創造する8つのゼミ - 8 THEMES - (年度により探究テーマの変更・見直しあり)

<p>エコロジー</p> <p>食・動物・環境などのテーマを中心に、生態学や環境学に関する研究を行います。現地でのフィールドワークなどを積極的にを行い、動植物の研究や植生マップの作成などにも取り組んでいます。</p>	<p>まちづくり</p> <p>豊かなまちづくりや地方創生を大きなテーマに掲げ、都内や地方の様々なまちを訪れ、現地の人々との交流などを通じて、まちの魅力を引き出すアイデアの提案と実行を行っています。</p>	<p>Public Policy</p> <p>現代における公共的な諸問題を深く理解し、行動を起こすことをテーマに活動しています。政府や地方自治体などと連携し、より良い社会づくりに貢献するため、様々な活動に積極的に取り組んでいます。</p>	<p>国際協力</p> <p>世界中で発生している飢餓や紛争などの国際的な課題に対してアクションを起こすことをテーマに活動しています。世界各国でのフィールドワークやオンライン交流を通じて、世界の課題に真摯に向き合いながら、持続可能な取り組みを推進しています。</p>
<p>STEAM</p> <p>科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、アート(Art)、数学(Mathematics)を軸にした様々な研究活動に取り組んでいます。</p>	<p>総合人間科学</p> <p>哲学・心理学・社会学の3つの観点から社会問題の分析に取り組んでいます。個々の興味関心に基づき研究テーマを選択し、外部機関とも協働しながら、包括的なアプローチで研究を推進しています。</p>	<p>ビジネス</p> <p>「SDGs × ビジネス」をテーマに、個々の興味関心に基づいたソーシャルビジネスを考えます。持続可能な社会づくりに貢献する独自のビジネスモデルを追求し、新たな価値創造に取り組んでいます。</p>	<p>メディア・アート</p> <p>「創造と共有」をコンセプトに掲げ、多様な芸術や表現について学び、それらが社会に与える影響を探究しています。また、個人やチームで創作プロジェクトに取り組む、独自の表現力を追求しています。</p>

まちづくりゼミ

まちづくりゼミは「都市部と中山間地域を繋ぐ」をテーマに活動しています。林業の衰退とともに過疎化が進行した東京都檜原村(ひのはらむら)も協働先の一つです。檜原村では豊かな自然と冷涼な気候を活かした農林業作物の六次産業化が始まっています。村を訪れ、村の方たちからお話を伺う度に新たな気づきが生まれます。そんな気づきをまとめた制作動画は関係各所から好評をいただき、「環境ユース大会」でも優秀賞を受賞しました。また、大正大学と協働して巣鴨商店街内の「ガモール志学亭」で村の取り組みを紹介するイベントを催し、動画上映や村特産のルバーブサイダーを提供しました。これらの活動を通じ、「都市部と中山間地域の新しい関係づくり」を模索・発信しています。



Public Policyゼミ

小池東京都知事や国会議員、自治体議員との交流イベントに参加したり、区議会選挙や区長選挙の候補者へ生徒主導の取材活動を行っています。議員との様々な接点や交流を通じ、生徒は政策への理解を深め、政治への当事者意識を育てています。文化祭では参加者が裁判官や弁護士、裁判員などを体験できる模擬裁判を運営し、多くの方々に足を運んでいただきました。また、外部の様々な政策コンテストへ積極的に参加しており、昨年は全国高校生政策甲子園においてゼミのメンバーが最優秀賞を受賞するなど、輝かしい成果を上げています。



生徒の探究活動・表彰実績

郁文館グローバル高等学校の生徒たちは、探究活動や個人研究の成果を学内外で積極的に発表し、様々なコンテストでこれまでに多くの賞を受賞しています。

2023年度

日本青年会議所主催
第1回全国政策甲子園 **最優秀賞**

大分大学主催
高校生なるほどアイデアコンテスト2023 **奨励賞**

東京私立中高協会主催
生徒理科研究発表会 **審査員特別賞**

独立行政法人環境再生保全機構 ERCA主催
第9回 全国コース環境活動発表大会 関東地区大会
関東地区優秀賞

株式会社リバネス主催
サイエンスキャッスル2023 関東大会
ポスター優秀賞

秋田公立美術大学主催
全国高校生「何でも、ア」。Creative Award 2023
銅賞

東京都国際協力研究協議会主催
国際理解及び国際協力に関する生徒研究発表会
立命館アジア太平洋大学学部長賞

公益財団法人日韓文化交流基金主催
40周年記念動画コンテスト「あなたに伝えたい 日本・韓国」
優秀賞

公益財団法人京都技術科学センター主催
テクノアイデアコンテスト テクノ愛2023
健闘賞

国内・海外大併願が照準 世界地図から選ぶ進路

郁文館グローバル高等学校の卒業生は、国内外の多岐に渡る大学へ進学しています。毎年世界大学ランキング上位の海外大学や、国内の国公立・難関私立大学へ多数の合格者を輩出しています。中には海外大医学部への進学など、活躍のフィールドは世界中に広がっています。

THE世界大学ランキング2024 TOP200合格実績

(2017~2023年度)

順位	大学名	国	合格者数	順位	大学名	国	合格者数
21	University of Toronto	Canada	1	123	University of Massachusetts	US	1
30	University of Edinburgh	UK	1	130	University of Nottingham	UK/MRY	3
38	King's College London	UK	1	147	University of York	UK	1
41	University of British Columbia	Canada	2	152	National Taiwan University	Taiwan	18
51	University of Manchester	UK	1	155	Lancaster University	UK	2
54	Monash University	AUS/MRY	14	155	University of Arizona	US	1
60	The University of Sydney	AUS	1	168	University of Liverpool	UK	1
76	Yonsei University	Korea	8	182	Arizona State University	US	1
85	University of Minnesota Twin Cities	US	1	198	Indiana University	US	1

TOTAL
59名

【参考】THE世界大学ランキング2024における日本の大学の順位:
東京大学(29)、京都大学(55)、東北大学(130)、大阪大学(175)、名古屋大学(201-250)、九州大学(301-350)、北海道大学・筑波大学(351-400)、慶應義塾大学(601-800)、早稲田大学(801-1000)

海外大学合格実績

(2017~2023年度)

アメリカ 89名	イギリス 14名	オーストラリア 10名	カンボジア 2名	リトアニア 1名	ポーランド 1名
マレーシア 52名	カナダ 10名	ニュージーランド 3名	シンガポール 1名	中国 2名	トルコ 3名
台湾 41名	韓国 9名	スペイン 2名	インド 1名	ハンガリー 1名	イタリア 1名

TOTAL
243名

国内大学合格実績

2022年度(卒業生数78名)	2023年度(卒業生数71名)
東北大学 1	上智大学 4
岡山大学 1	東京理科大学 1
東京都市大学 1	国際基督教大学 1
上智大学 8	明治大学 2
国際基督教大学 2	青山学院大学 2
青山学院大学 8	立教大学 3
立教大学 7	中央大学 6
中央大学 6	法政大学 10
法政大学 9	学習院大学 2
学習院大学 3	立命館大学 4
立命館アジア太平洋大学 6	立命館アジア太平洋大学 10
テンプル大学ジャパンキャンパス 1	テンプル大学ジャパンキャンパス 5

夢があるから、
郁文生は総合型選抜(旧AO入試)にも強い!
2023年度は総合型選抜・学校推薦型選抜で
52名(71名中)が志望校現役合格を実現!

- 国際基督教大学 … 1名
- 上智大学 … 4名
- 東京理科大学 … 1名
- 青山学院大学 … 1名
- 学習院大学 … 2名
- 中央大学 … 3名
- 法政大学 … 7名
- 立教大学 … 2名
- 立命館アジア太平洋大学 … 10名
- テンプル大学
ジャパンキャンパス … 5名等

NEWS!

2023年度はテンプル大学ジャパンキャンパス(US News & World Report大学ランキング2024で全米 89位)および立命館アジア太平洋大学(日本版THE国際性ランキング2023年で2連続1位)と教育連携協定を締結し、指定校推薦枠を獲得。その他、昨年度は上智大学、青山学院大学、法政大学、立命館大学などから指定校推薦枠を頂きました。



2022年度および2023年度の
海外大学含む全ての合格実績はこちら▶
※2023年度の海外大学の結果は
2024年6月頃まで変動します。

一人ひとりに寄り添った包括的進路指導 - STRATEGIC GUIDANCE -

郁文館グローバル高等学校では、生徒の希望する進路に合わせた専属進路教員を配置しています。生徒が将来の進路について相談できるメンターとして、進路のアドバイスから受験に向けた準備まで、合格までのプロセス全体をサポートします。また、生徒一人ひとりの夢や希望する進路を全教職員で共有し、全員の知見を持ちよって進路指導の戦略を練っています。

海外大学進学希望者への進路指導

海外大学説明会

海外大学進学に精通した専門教員や各大学の入試担当者による海外進学説明会を実施。国内大学と海外大学との違いや各国の比較、奨学金情報など、海外大学受験の最新情報を提供します。

海外大学個別相談

教頭がチームの戦略責任者として、目標設定・志望校・奨学金などのアドバイスをを行います。担任はポートフォリオ作成や面接指導、Essayコーチ(専門教員とOB・OG)が志望理由書作成や小論文指導に当たります。

IELTS/SAT対策講座

海外大学合格の実績を積み重ねてきたネイティブ教員が、海外大学受験に必要なスコアを獲得するための対策講座を実施します。

ネイティブ教員によるエッセイ指導

海外大学への出願では、エッセイが合否判定において重要な位置づけとなっています。ネイティブ教員が繰り返し添削を行的なフィードバックをします。

国内大学進学希望者への進路指導

NIE(Newspaper in Education)

新聞記事やNewsPicksを教材に、SDGs課題などの社会問題に対する英語でのディスカッションを週3回(10分間)に実施。自身の探究分野や進路に対して明確なイメージを持たせます。

協働ゼミ

ゼミ毎にフィールドワークを実施し研究レポートを作成。コンテストでの発表などを通じ、総合型選抜に向けた力を身に付けると同時に、活動実績を積み重ねます。

教養講座(特別授業)

生徒たちの研究テーマに基づいた教養講座を実施(HRの時間や特別授業期間を利用)。生徒は各教員やゲスト講演者とディスカッションを行うことで教養力を高めます。

総合型選抜に対応した授業

総合型選抜の受験に対応したアクティブラーニング型の授業を各教科・科目にて展開。また、放課後の特別講座や長期休暇期間を利用して、小論文や志望理由書の対策講座(個別添削を含む)を開講しています。

海外大学説明会

毎年、世界中の様々な大学のAdmission Officerを招聘し、進学説明会を開催しています。生徒は各大学の入試担当者から直接、学校の特色や入学プロセスについて詳しい説明やアドバイスを受けることができ、進学に向けた検討を進める上で大変有益な機会となっています。



卒業生 INTERVIEW

留学を通じて意識や行動が大きく変化。 総合型選抜で第一志望の大学に合格できました!

私は元々周りの目を気にする控え目な性格で、学校が終わったらすぐに家に帰ってゲームをしているような生徒でした。しかし、留学先の新しい環境で自立する必要性を感じる中で、自ら計画を立て、行動する習慣が身に付き、生活様式も一変しました。自己肯定感も高まり、帰国後も自信を持って様々な挑戦に取り組むことができるようになりました。また、普段から郁文館の夢教育で将来のことや社会課題について考え行動してきたことで、総合型選抜の受験においては自らの経験や考えを自信を持って表現することができました。郁文館グローバルでの3年間は、英語力やコミュニケーション能力はもちろんですが、何より人間的な成長を強く実感し、まさに自分の人生におけるターニングポイントだったと思います。ここで培われた力は今後の人生における糧になると確信しています。

上智大学 総合グローバル学部 総合グローバル学科 A.Tさん(2024年3月卒業)



孤独や寂しさを乗り越え精神的な自立を実感。 親身な上級生も大きな支えになりました。

中学校まで中華系の学校に通っており中国語を習得しましたが、高校では英語圏へ留学したいと考えていました。様々な学校を検討する中で、郁文館の「日本一厳しく本気の“完全自立型留学”」という理念に強く共感し、郁文館グローバルへの入学を決意しました。実際にカナダへの留学中は同級生と連絡を取り合うことができず、両親との連絡も手紙のみという環境で、孤独感や寂しさを感じることもありました。何事も自分で考えて行動する力や精神的なタフさが身に付きました。また、郁文館には1年生と3年生のバディ制度というものがあり、バディと2人3脚で様々な活動に取り組んだり、下級生は上級生から学校生活や勉強、進路などについてアドバイスやサポートを受けることができます。私は台湾の大学に進学する先輩から色々教えていただき、とても心強かったです。上級生にとっても下級生を指導するのは貴重な経験となり、この先輩後輩の強い絆は郁文館の一番の魅力ですね。

国立台湾大学 社会科学学部 経済学科 T.Hさん(2024年3月卒業)

夢教育が海外大学進学のための大きな土台に。 シリコンバレーの中心地で最先端の技術を研究したい。

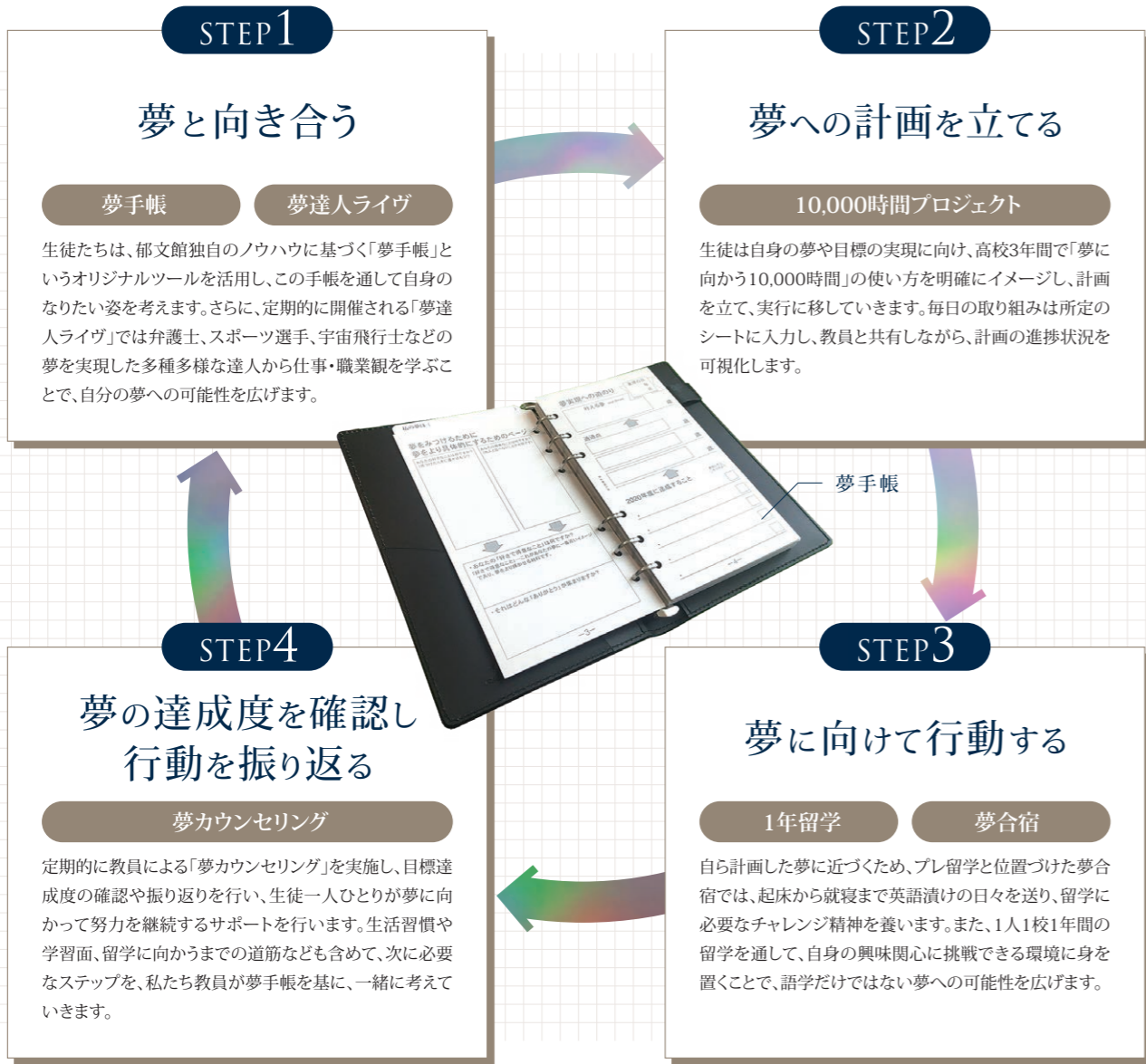
私は幼い頃から数学が好きで、学校での勉強だけでなく独自にプログラミングやAI、統計などの学習にも取り組んでいました。カナダへの留学中もオンタリオ工科大学やトロント大学のサマーキャンプに参加して最先端のAI技術に大きな刺激を受け、将来は海外の大学で深く研究したいと強く思いました。海外大学の出願プロセスでは徹底的に自分と向き合い「夢」や「ビジョン」を明確にしていますが、郁文館の夢教育のおかげでその強い土台を築くことができたことと実感しています。また、学校でIELTSやSATの対策講座が開講されており、特にネイティブ教員によるエッセイ指導は心強かったです。海外大学の出願において重要となる課外活動もゼミ活動や個人研究などで充実させることができました。1年間の留学や個人研究など他の高校生では経験できない大変なこともありますが、どんな分野でも世界に挑戦したい人には郁文館グローバルは最高の環境だと思います。大学ではシリコンバレーの中心地で最先端のAIやアルゴリズムを思いっきり研究したいと思っています。

San Jose State University Bachelor of Computer Science S.Tさん(2024年3月卒業)



「逆算の10,000時間」で奇跡を起こす 夢教育メソッド

郁文館グローバル高等学校には、子どもたちに「夢を持たせ、夢を追わせ、夢を叶えさせる」ことを教育目的とした「夢教育」システムがあります。将来のなりたい姿をカラーで描き、達成までのプロセスを計画化、そして今日すべきことを明確にして日々を送る「夢から逆算した」教育を徹底しています。

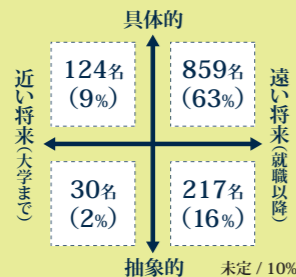


スゴいぞ、郁文生。

郁文館の夢教育を受けてきた生徒達は「夢の実現」に対してどこまで一生懸命なのか。東京大学人文社会系研究科助教の鈴木啓太氏にご協力いただき実態調査を行いました。※本調査は2023年度に前職の立命館大学在籍時に実施。

1 郁文生は将来の夢が「明確」「具体的」

「将来の夢・やりたいこと」について調査を行ったところ、全校生徒の72%が具体的な夢を持っていると回答。他校生と比べ「明確さ」「具体性」が顕著に高い結果に。



2 郁文生は「外に向かう行動力」「自己効力感」が高い

「関心や行動力の強さ」について調査を行ったところ、郁文生は何かに関心を持っている生徒の割合が高く、他校生と比べ「実際に行動に移している」生徒の割合が突出して高いという結果に。また、郁文生は「自己効力感」が高いという結果も出ています。

	何かに関心がある	ワクワク感が強い	行動に移している	積極的・外交的な行動をとる
郁文館	89%	80%	73%	37%
A校	78%	53%	49%	25%
B校	65%	53%	47%	16%

夢を育む独自のプログラム - ORIGINAL PROGRAM -

ホンモノの経営者、渡邊理事長が主催

高校生社長講座～起業塾～

欧米各国に比べ、起業家教育が遅れていると言われる日本の現状において、日本経済の再生、地方創生などを実現するために「高校生起業家の輩出」を目的とした高校生版MBA「高校生社長講座～起業塾～」を開講。実践的な起業ノウハウを学び、新たな付加価値を創出できる生徒を育成するためのプログラムです。① 起業家精神の醸成 ② 洗練されたOJT～経営知識の習得～ ③ 豊富なOJT～実践力の養成～の3つを軸とし、年間40回以上の講座を展開しています。

詳しくはこちら！



ホンモノを体感する、社会探究型プログラム

夢達人ライブ

夢達人ライブは、生徒たちに夢を持たせ、夢を追わせ、夢を叶えさせるために各業界の第一線で活躍する方々を招いて行われる講演会です。起業家、弁護士、スポーツ選手、宇宙飛行士など様々な夢を実現した「達人」から、ワクワクし続ける仕事観や人生観について学びます。多種多様な職業の方々のお話を聞くことで、自分の可能性について改めて考え、自分の夢に対するモチベーションを向上させていきます。

詳しくはこちら！



ホンモノの生きる力を養う、都会ではできない体験型プログラム

夢合宿

夢合宿は、1・3年生合同で行う6泊7日間のプログラムで、長野県の大自然の中で共同生活を送りながら自立心や協調性を育みます。最初の2日間はプレ留学と題し、1年生は英語劇やスピーチなど、起床から就寝までAll Englishの生活に浸ります。3年生は小論文や志望理由書対策など徹底した進路指導を行います。3年生は、1年間の留学で培った英語力を活かし、1年生に英語でアドバイス・フィードバックを行う機会もあります。後半は、農業・森林体験を通して自然の尊さや偉大さを学ぶことで、都会ではできない生きる力を育みます。

詳しくはこちら！



ニュージーランド伝統舞踊「ハカ」

全校生徒の必須プログラムとして、ニュージーランドの伝統舞踊であるハカの練習に取り組んでいます。体育祭などの学校行事や外部のイベントなどで、その迫力ある演舞を披露しています。



ハウス制度とアッセンブリー

生徒の成長を促す仕組みとして「ハウス制度」を導入しています。ハウスとは学年混合の縦割りグループのことで、日常的に集まって交流したり、協力して行事の企画や準備、運営に取り組んだりしています。また、週2～3回「アッセンブリー」と呼ばれる全校生徒が参加する英語朝会を行っています。毎回特定のテーマを決めて、企画から運営まで生徒が主体となって活動しています。普段のクラスとは異なる立場や役割で様々な活動に参加することによって、多様性の理解や協力が促進され、リーダーシップや社会性が育まれていきます。



夢教育メソッドの実績

在校生が立ち上げた一般社団法人
ZENSHIN

祝 FRC2024
世界大会出場決定

ZENSHINとは、2023年9月に郁文館グローバル高等学校の生徒3名が中心となって立ち上げた新しい法人です。FIRST Robotics Competition (通称FRC) *と呼ばれる国際的なロボット大会で世界一になることを目指して日々活動をしています。ロボット製作だけでなく、製作費や大会参加費などの資金を集めるため、生徒自身でクラウドファンディングを立ち上げ、スポンサーを集めるなど、夢実現に向かって「ZENSHIN」しています。



*中学生～高校生を対象としたアメリカ発の国際ロボット大会で、Google、Amazon、Haas、GM、Ford、NASAなど世界に名だたる企業もスポンサーする大規模な大会

THE SUMMIT
CHEER CHAMPIONSHIP 2023
チアリーディング世界大会優勝

第一回全国高校生政策甲子園
最優秀賞

第70回国際理解・国際協力のための
高校生の主張コンクール
NHK会長賞

SCHEDULE

年間スケジュール

4月 ◆ 入学式 ◆ 1学期始業式 ◆ 1年生 新入生オリエンテーション ◆ 1年生 留学説明会	5月 ◆ 体育祭 ◆ ブルーリボン運動 ◆ 1学期中間考査	6月 ◆ 夢合宿 ◆ 1学期期末考査 ◆ 1年生 卒業生講話 ◆ 1年生 留学説明会	7月 ◆ 1学期終業式 ◆ 1年生 特別授業 ◆ 1年生 留学説明会 ◆ 3年生 夏期講習	8月 ◆ 1年生 留学面談 ◆ 協働ゼミ夏期特別活動 ◆ SDGsアフリカ研修	9月 ◆ 2学期始業式 ◆ SDGs Global Goals Week ◆ 1年生 留学説明会 ◆ 郁秋祭	10月 ◆ 2学期中間考査 ◆ 1年生 留学説明会	11月 ◆ 創立記念日 ◆ ブルーリボン運動 ◆ 校内安全の日	12月 ◆ 2年生 1年間留学帰国日 ◆ 3年生 理事長講座 ◆ 2年生 留学報告会 ◆ 2学期期末考査 ◆ 2学期終業式 ◆ 協働ゼミSDGs報告会 ◆ 1年生 留学説明会	1月 ◆ 3学期始業式 ◆ 1年生 理事長講座 ◆ 1年生 1年間留学渡航日 ◆ 生徒会役員選挙 告示 ◆ 二十歳の夢の日 ◆ 推薦入試	2月 ◆ 夢の日 ◆ ブルーリボン運動 ◆ 生徒会役員選挙 投票日 ◆ 2年生 卒業生から学ぶ会 ◆ 一般入試	3月 ◆ 2年生 理事長講座 ◆ 学年末考査 ◆ 卒業式 ◆ 3学期終業式 ◆ 2年生 春期講習 ◆ SDGs研修 ◆ カンボジア・バングラデシュ
---	---	---	---	--	--	---	---	---	---	--	---

PICK UP! /

体育祭

郁文3大イベントの1つ目「体育祭」。毎年5月に開催される体育祭のテーマは「一生懸命はカッコイイ!」です。中学1年生から高校3年生までが縦割りで4つの団に分かれ、騎馬戦や棒引きなど様々な競技で競い合います。全校生徒が一体となって最高のパフォーマンスを見せる場となっており、盛り上がりが高潮に達するフィナーレは圧巻です。



PICK UP! /

郁秋祭

郁文3大イベントの2つ目「郁秋祭」。毎年秋に開催されます。グラウンドでは起業体験ブースがあり、生徒たちが疑似株式会社を設立し、模擬店を運営します。また地下体育館では、卒業生である気鋭のシンガーソングライターも舞台上に立った「バンドバトル」や「ダンスコンテスト」など、夢の登竜門となるイベントが開催され、生徒一人ひとりが主人公として輝きます。



PICK UP! /

夢の日

郁文3大イベントの3つ目「夢の日」。毎年2月に開催されます。本学園の生徒にとって、この一年間を振り返るとともに、新たな年度の始まりの日となります。生徒達は「決意カード」に自らの『夢』と次の一年間の目標を記入し、この日から夢に向かって再スタートします。「夢を持ち、夢を追い、夢をかなえる」郁文館らしさを最も体感できるイベントです。



STUDENT LIFE

生徒の1日

8:00 登校

8:00 ~ 8:30 HR

8:40 ~ 9:25 1時間目

9:35 ~ 10:20 2時間目

10:35 ~ 11:20 3時間目

11:30 ~ 12:15 4時間目

12:15 ~ 12:50 お昼休み

12:55 ~ 13:40 5時間目

13:50 ~ 14:35 6時間目

14:45 ~ 15:30 7時間目 ※該当学年のみ

14:50 HR

15:00 ~ 18:00 放課後

18:00 下校

16:00 ~ 19:00 のこ勉

アクティブラーニング型授業

ゼミ型授業

クラブ活動

放課後講習

夢食育

お昼休みも楽しみの1つ!



夢食堂 安全で安心な食材にこだわり、栄養バランスや味、ボリュームまでしっかり考えられた愛情たっぷりの手作り料理を提供しています。



郁文まごころ弁当

管理栄養士と料理人が考えた日替わり献立メニューでバランスの良いお弁当です。1週間に何日でも必要な日数の注文が可能です。

軽食

夢食堂で提供している学食メニューが午後4時頃にミニサイズになって登場。勉強や部活で頑張った生徒たちの小腹を手作り料理で満たします。



有機食材を利用した
SDGs
メニュー!



CLUB & CIRCLE

部活動

剣道

実績

- 東京都高等学校総合体育大会・新人剣道大会
- 春季剣道大会・秋季剣道大会 優勝
- 魁皇旗争奪全国高等学校剣道大会 準優勝
- 全国高等学校剣道選抜大会出場
- 全国高等学校剣道大会出場
- 関東高等学校剣道大会 準優勝

硬式野球

実績

- 春季東京都高等学校野球大会ベスト16 (シード獲得時)
- 秋季東京都高等学校野球大会ベスト8
- 全国高等学校野球選手権大会東京予選ベスト16
- 春季東京都高等学校野球大会ベスト32

ダンス

実績

- 高校生ダンスドリル秋季競技大会(関東大会) HIPHOP男女混成Medium部門2位
- 高校生ダンスドリルウインターカップ (全国大会) 出場
- 高校生ストリートダンスグランプリ決勝大会出場

書道

実績

- 東京都高等学校文化連盟書道展 奨励賞
- 全国書き初め展覧会 全国優勝
- 全国書写道展覧会 東京都知事賞
- 全国書写道展覧会 中国大使館文化部賞
- 全国高等学校書道コンクール 全日本書道教育振興協会賞

生物

実績

- 郁文館の生物部を題材とした小説の連載がスタート!
- 株式会社 西東社出版 「ミラクルハッピー☆希望のどうぶつ物語 芽生えるキモチ」

TEAM DRAW DREAMS (放送部)

実績

- 学校行事の告知やイベントの中継を担当。学内外の問題を生徒自身で考えるための番組の制作や放映を手掛ける

運動部

- 剣道部
- 硬式野球部
- 高校サッカー部
- 柔道部
- 卓球部
- 中学サッカー部
- 中学野球部
- 中学男子バスケットボール部
- 中学女子バスケットボール部
- 高校男子バスケットボール部
- 高校女子バスケットボール部
- バドミントン部
- 高校男子バレーボール部
- 陸上競技部
- ダンス部
- チアリーディング部

文化部

- 書道部
- 生物部
- 吹奏楽部
- 華道部
- TEAM DRAW DREAMS

研究会 / 同好会

- アート研究会
- 農業研究会
- 弓道同好会
- 軽音楽同好会

委員会

- SDGs 委員会
- ピアサポート委員会
- 美化委員会
- 図書委員会
- 風紀委員会

学費など諸経費 ※学費関係は2024年度の実績です。2025年度は変更となる可能性もありますので、参考にご覧ください。

	1年次 ^{※1}	2年次 ^{※2}	3年次
入学金	¥250,000		
授業料	¥415,000	¥124,500	¥498,000
(留学期間授業料)	¥41,500	¥186,750	
施設設備費	¥100,000	¥20,000	¥100,000
教育充実費	¥70,000	¥21,000	¥84,000
学費関係小計	¥876,500	¥352,250	¥682,000
日本スポーツ振興センター共済掛金	¥1,600	¥1,600	¥1,600
事務管理費	¥1,800	¥1,800	¥1,800
後援会入会金	¥20,000		
後援会費	¥36,000	¥36,000	¥36,000
生徒活動費	¥10,000	¥3,000	¥12,000
校友会費			¥30,000
ICT機器購入費	¥142,920		
卒業アルバム代			¥15,000
国際交流費	¥12,000	¥12,000	¥12,000
諸経費小計	¥224,320	¥54,400	¥108,400
夢合宿	¥76,200		¥76,200
行事関係小計	¥76,200		¥76,200
合計	¥1,177,020	¥406,650	¥866,600

※1:入学時に制服一式の購入費用としておよそ9万円かかります(任意購入を除き一通り購入した際の参考価格)

※2:2年次の留学費用は以下を参照してください。

留学費用概算(現地での学費 ※Honorsクラスは米国高校卒業資格取得費用も含む・生活費、航空券や海外旅行保険など留学に掛かる基本費用を全て含む)

【ニュージーランド】およそ4,500,000円 【カナダ】およそ4,700,000円 【アメリカ】およそ5,800,000円

留学先の学校及び、為替や物価の変動等により、金額が変わる可能性があります。

○:別途毎年5万円~15万円を学年運営費としてお預りし、教科書・副教材費、講習費、英検・漢検・数検検定料、模試受験料などを引き落とします。

特待生制度

郁文館グローバル高等学校では、入学試験の成績優秀者を対象とした特待生制度(原則3年間)を設けています。

特待生は入学金が全額免除される他、授業料は国の就学支援金および各都道府県の授業料軽減助成金と併せて授業料補助を行うことにより、

実質無償となります。

※特待生制度は、今後改正される場合があります。

留学助成金・奨学金

高校生を対象とした留学助成金や奨学金は、様々な財団から提供されています。例年、本校の生徒も複数名が外部の留学助成金や奨学金を受け取っています。

<2023年度実績>

○東京都私学財団・私立高等学校海外留学推進助成金(80万円×8名)

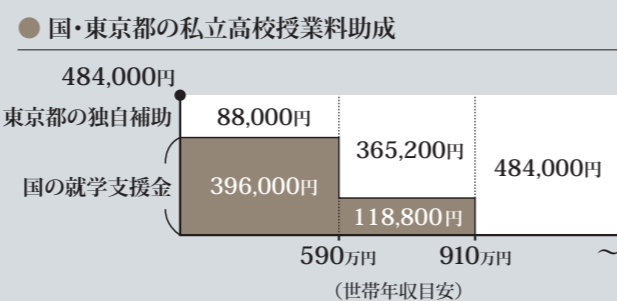
○公文国際奨学財団・公文公記念奨学金(50万円×1名)

*共に、学内選考を経て学校長の推薦が必要(重複可)。その後、各財団における審査があります。

高等学校就学支援金・授業料軽減助成金について

私立高等学校に通う生徒が安心して勉学に打ち込めるよう、国の法律に基づく全国一律の制度として、「高等学校等就学支援金」を学校に交付し、家庭の教育負担を軽減しています。また、都内にお住まいの方は、東京都の助成金制度である「授業料軽減助成金」も合わせてお手続きいただけます。詳細は事務局までお問い合わせください。

※東京都以外の都道府県独自の助成金・補助金につきましては各都道府県にお問い合わせください。



私生活や学習面での様々なサポートを24時間体制で提供

男子学生寮 -イクブドリームハウス-

Ikubun Dream House

Address 〒335-0021 埼玉県戸田市新曾1337
(JR埼京線 戸田駅より徒歩10分)

入寮金 100,000円(3年間)

寮費月額 72,000円 内訳 寮費35,000円(光熱費・管理費等)
食費37,000円(朝夕2食提供)



寮について詳しくは
ホームページへ

郁文館 寮 検索



郁文館夢学園の思い

郁文館夢学園は

ここで学ぶ一人一人の幸せのためだけに存在する

人は人として成長するために生まれてきた

大いなる夢を持ち その夢に向かい

一歩ずつ努力を重ねる道のりの中で 人として

より思いやり深く より誠実になっていくこと

そしてたくさんの人を愛し たくさんの人から愛され

あなたがいてよかったという

「ありがとう」を集めて生きていくことが

人の幸せと考える

私には夢がある

” 一つの日か地球がひとつになること

地球から悲しみの涙がなくなること

地球に喜びの笑顔があふれること “

郁文館夢学園がその出発の地にならんことを願う

郁文館夢学園理事長

渡邊 美樹

※渡邊理事長が120周年・新校舎竣工を機に
石碑に記した郁文館への思いです。

MISSION

教育理念

子どもたちの幸せのためだけに学校はある

VISION

教育目的

子どもたちに夢を持たせ 夢を追わせ 夢を叶えさせる

GOAL

夢教育のゴール

25歳、人生の主人公として輝いている人材を育てます

EQUATION

夢の方程式

遺伝 × 意志 × 夢 × 運
(得意なこと) (好きなこと) (君が起こす奇跡) (七つの約束)

PRINCIPLE

夢7原則

- 一、「どうしても叶えたい」夢を持つ
- 一、夢に日付けを入れる
- 一、勉強し、計画化する
- 一、カラーでイメージする

- 一、あきらめない
- 一、運を味方にする
- 一、夢を追うプロセスの中で、成長する

PROMISE

七つの約束

主人公として大いなる人生を 郁文生の誇りを忘れず

夢と希望を持ち 力強く歩き続けなさい

- 一、笑顔で元よく挨拶せよ
- 一、約束を守れ 嘘をつくな
- 一、すべてに感謝せよ
- 一、自らの夢のために 限界をこえた努力を継続せよ
- 一、損得ではなく 善悪で判断せよ
- 一、他人の喜び悲しみを共有せよ
- 一、正しいと信じ決めたことは 諦めず最後までやり遂げよ

学校法人 郁文館夢学園

郁文館中学校 | 郁文館高等学校 | 郁文館グローバル高等学校 | ID学園高等学校
(広域通信制/単位制高校)

〒113-0023 東京都文京区向丘2丁目19番1号
Tel 03-3828-2206(代) Fax 03-3828-1261 E-mail info@ikubunkan.ed.jp

郁文館グローバル高等学校
のすべてがわかる
学校説明会開催中

詳しくは
郁文館夢学園ホームページへ
https://www.ikubunkan.ed.jp

郁文館 学校説明会 検索



Access

- 東京メトロ南北線
東大前駅下車 徒歩5分
- 東京メトロ千代田線
根津駅下車 徒歩10分、
千駄木駅下車 徒歩10分
- 都営三田線
白山駅下車 徒歩10分
- 都バス
東京駅丸の内北口(東43)、
駒込駅(茶51)、荒川土手(東43)、
お茶の水駅前(東43・茶51)より
向丘1丁目下車 徒歩3分